

第1 令和4年度公益財団法人川口市勤労福祉サービスセンター

事業報告書

1 まえがき

この報告書は、令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）の事業実績である。

2 事業の概況

当サービスセンターは、社会経済情勢の変化に対応した事業を通じ、中小企業の勤労者及び事業主等の健康で潤いある生活の実現を目的として業務を遂行している。

福利厚生支援事業では「自己啓発セミナー事業」において自宅に居ながら気軽に参加できるオンライン健康セミナーに着手するなどコロナ禍の生活を充実させるべく、制度の利用向上に努めた。

また退職金共済事業については、制度の健全運営に努めた。

3 会議の開催状況

サービスセンターの事業を適切かつ円滑に推進するため、次のとおり会議を開催した。

開催年月日	会議内容
第1回 理事会 令和4年 6月2日(木)	(1) 令和3年度事業報告について (2) 令和3年度決算報告について (3) 異動にかかる補欠評議員候補者の評議員会あて推薦について (4) 任期満了にかかる理事候補者の評議員会あて推薦について (5) 評議員会の招集について
第1回 評議員会 令和4年 6月21日(火)	(1) 補欠評議員の選任について (2) 任期満了にかかる理事の選任について ○報告事項 ・令和3年度事業報告について ・令和3年度決算報告について
第2回 理事会 令和4年 6月21日(火)	(1) 理事長(代表理事)の選定について (2) 副理事長の選定について (3) 専務理事(業務執行理事)の選定について
第3回 理事会 令和4年 9月20日(火)	(1) 補欠評議員候補者の評議員会への推薦について (2) 評議員会の決議の省略について ・補欠評議員の選任について
第2回 評議員会 令和4年 9月27日(火)	(1) 補欠評議員の選任について
第4回 理事会 令和4年 12月6日(火)	(1) 理事の異動にかかる補欠候補者の評議員会あて推薦について (2) 評議員の異動にかかる補欠候補者の評議員会あて推薦について (3) 評議員会の招集について ○報告事項 ・令和4年度上半期報告について

開催年月日	会 議 内 容
第3回 評議員会 令和4年 12月22日(木)	(1) 理事の異動にかかる補欠候補者の選任について (2) 評議員の異動にかかる補欠候補者の選任について ○報告事項 ・令和4年度上半期報告について
第5回 理事会 令和5年 2月1日(水)	(1) 職員給与規程の一部改正について
第6回 理事会 令和5年 3月10日(金)	(1) 会計監査人の報酬額について (2) 令和5年度事業計画(案)について (3) 令和5年度収支予算(案)並びに資金調達及び設備投資の見込みについて (4) 理事の死亡にかかる補欠候補者の評議員会あて推薦について (5) 評議員の異動にかかる補欠候補者の評議員会あて推薦について (6) 評議員会の招集について ○報告事項 ・令和4年度決算見込みについて
第4回 評議員会 令和5年 3月17日(金)	(1) 令和5年度事業計画(案)について (2) 令和5年度収支予算(案)並びに資金調達及び設備投資の見込みについて (3) 理事の死亡にかかる補欠候補者の選任について (4) 評議員の異動にかかる補欠候補者の選任について ○報告事項 ・令和4年度決算見込みについて
第7回 理事会 令和5年 3月31日(金)	(1) 補欠理事候補者の評議員会への推薦について (2) 評議員会の決議の省略について ・補欠理事の選任について (3) 職員の定年等に関する規程の一部改正について (4) 職員給与規程の一部改正について (5) 職員退職手当支給規程の一部改正について (6) 職員就業規則の一部改正について (7) 嘱託職員就業規則の一部改正について (8) パートタイマー職員就業規則の一部改正について

4 会員異動状況

(1) 会員数の推移および加入・退会の状況

区分	事業所数	会員数	中小企業従業員退職金共済加入者			退職金共済	
			加入人数	口数	平均口数	非加入者	
前々年度	年度当初	1,193所	10,813人	9,021人	51,647口	5.73口/人	1,792人
	加入	22所	814人	700人	2,715口	3.88口/人	114人
	口数変更	-	-	-	738口	-	-
	退会	47所	1,007人	851人	4,505口	5.29口/人	156人
	増減	△ 25所	△ 193人	△ 151人	△ 1,052口	-	△ 42人
	年度末	1,168所	10,620人	8,870人	50,595口	5.70口/人	1,750人
前年度	加入	17所	1,079人	944人	4,022口	4.26口/人	135人
	口数変更	-	-	-	837口	-	-
	退会	31所	971人	883人	4,665口	5.28口/人	88人
	増減	△ 14所	108人	61人	194口	-	47人
	年度末	1,154所	10,728人	8,931人	50,789口	5.69口/人	1,797人
当年度	加入	13所	806人	716人	3,081口	4.30口/人	90人
	口数変更	-	-	-	984口	-	-
	退会	38所	909人	775人	3,986口	5.14口/人	134人
	増減	△ 25所	△ 103人	△ 59人	79口	-	△ 44人
	年度末	1,129所	10,625人	8,872人	50,868口	5.73口/人	1,753人

(2) 業種別加入状況

区分	事業所数	事業所構成比	会員数	会員構成比
工業	491所	43.49%	5,187人	48.82%
商業	125所	11.07%	904人	8.51%
建設・運輸	251所	22.23%	2,123人	19.98%
サービス・その他	262所	23.21%	2,411人	22.69%
合計	1,129所	100.00%	10,625人	100.00%

5 事業実施状況

(1) 余暇活動に対する支援	利用人数	29,716人	費用合計	54,745,157円
----------------	------	---------	------	-------------

ア 宿泊旅行補助事業 利用人数 418人 費用合計 1,254,000円
 会員が国内宿泊旅行をしたとき、年内1回を限度に補助金を支給した。

イ 保養施設利用補助事業 利用人数 184人 費用合計 505,000円
 会員とその同居する2親等以内の家族が提携旅行会社にてホテル等宿泊の申込みをしたとき、事業設定期間内1回を限度に利用補助を行った。

区分等	事業内訳		利用人数	費用合計	事業設定期間
夏期保養施設利用	稲取 銀水荘	外26施設	134人	368,000円	7/16～8/31
冬期保養施設利用	道後温泉ふなや	外11施設	50人	137,000円	12/ 1～1/10

ウ チケット等のあつ旋事業 利用人数 27,581人 費用合計 50,657,482円
 会員とその同居する2親等以内の家族に対し、下記のチケットに補助を行い、あつ旋した。

区分等	事業内訳		利用人数	費用合計
遊園地施設利用	東武動物公園	外1施設	7,100人	13,761,000円
健康施設利用	川口市浮間ゴルフ	外2施設	1,220人	7,792,000円
食事券	ジェフグルメカード	外1施設	10,300人	5,297,000円
スポーツ観戦	プロ野球観戦		630人	4,304,000円
映画鑑賞券	SMTシネマチケット		3,000人	4,050,000円
コンサート、観劇券	純烈コンサート	外55演目	648人	5,237,348円
子供向け観劇等	リアル恐竜ショー	外5演目	215人	954,774円
博物館、美術館利用	日展		14人	13,860円
レジャー施設等利用	風布みかん狩り	外10施設	4,454人	9,247,500円

エ 協定施設等利用補助事業 利用人数 1,533人 費用合計 2,328,675円
 首都圏内の6レジャー施設と協定を結び、その利用補助券を全会員に配布。
 会員とその同居する2親等以内の家族が当該協定施設を利用したとき、利用補助を行った。

所在地	事業内訳	利用人数	費用合計
千葉県富津市	マザー牧場	175人	111,640円
東京都あきる野市	東京サマーランド	168人	302,370円
埼玉県加須市	むさしの村	412人	482,720円
神奈川県横浜市	八景島シーパラダイス	462人	831,320円
神奈川県藤沢市	新江ノ島水族館	182人	177,330円
山梨県富士吉田市	富士急ハイランド	134人	313,900円

(2) 健康増進に対する支援	利用人数	11,359人	費用合計	4,822,386円
----------------	------	---------	------	------------

ア 人間ドック補助事業 利用人数 407人 費用合計 2,035,000円
 会員が人間ドックを受診したとき、年内1回を限度に補助金を支給した。

イ 健康管理知識普及事業 配布人数 10,728人 費用合計 2,563,386円
 人間ドックの受検促進や健康管理を目的に健康冊子等を配布した。

ウ 予防接種補助事業 配布人数 224人 費用合計 224,000円
 会員がインフルエンザ予防接種をしたとき、年内1回を限度に補助金を支給した。

(3) 生活に対する支援	利用人数	202人	費用合計	2,892,126円
ア 永年勤続祝事業	利用人数	同上	費用合計	2,850,826円
加入期間が20年目の会員を対象に記念品を贈呈した。				
イ 広告掲載事業			費用合計	41,300円
会報紙発行に際し、企業に広告掲載を募り、生活支援の情報提供を行った。				
(4) 特定退職金共済事業	支給人数	651人	費用合計	750,626,271円
ア 退職一時金	支給人数	650人	費用合計	749,483,853円
イ 解約手当金	支給人数	1人	費用合計	1,142,418円
(5) 自己啓発に対する支援	支給人数	10人	費用合計	385,000円
ア 自己啓発セミナー事業	利用人数	10人	費用合計	385,000円
自己啓発を助長するためのセミナーを開催し、参加を募った。				
(6) 中小企業勤労者等に対する情報の提供			費用合計	7,473,819円
ア 情報提供事業			費用合計	4,209,139円
中小企業勤労者等に対し、会報紙をはじめとする各種情報の提供を行った。				
イ 加入促進事業			費用合計	1,425,956円
未加入事業所及び中小企業勤労者等への加入促進を行った。				
ウ PR活動事業			費用合計	1,706,724円
外部媒体を介し、当社及び事業について広くPR活動を行った。				
エ インターネット等広報活動事業			費用合計	132,000円
当社ホームページを介し、事業をはじめとする各種情報の提供を行った。				
(7) 給付事業	支給人数	426人	費用合計	4,820,000円
ア 弔慰見舞金	支給人数	14人	費用合計	700,000円
会員が死亡したとき、その遺族に対し、見舞金を支給した。				
イ 傷病見舞金	支給人数	37人	費用合計	370,000円
会員が傷病で12日以上入院したとき、年度1回を限度に見舞金を支給した。				
ウ 家族弔慰見舞金	支給人数	174人	費用合計	1,740,000円
会員の親、配偶者及び23歳未満の子が死亡したとき、見舞金を支給した。				
エ 結婚祝金	支給人数	68人	費用合計	680,000円
会員が結婚したとき、祝金を支給した。				
オ 出産祝金	支給人数	133人	費用合計	1,330,000円
会員または会員の配偶者が出産したとき、祝金を支給した。				

令和4年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成しない。